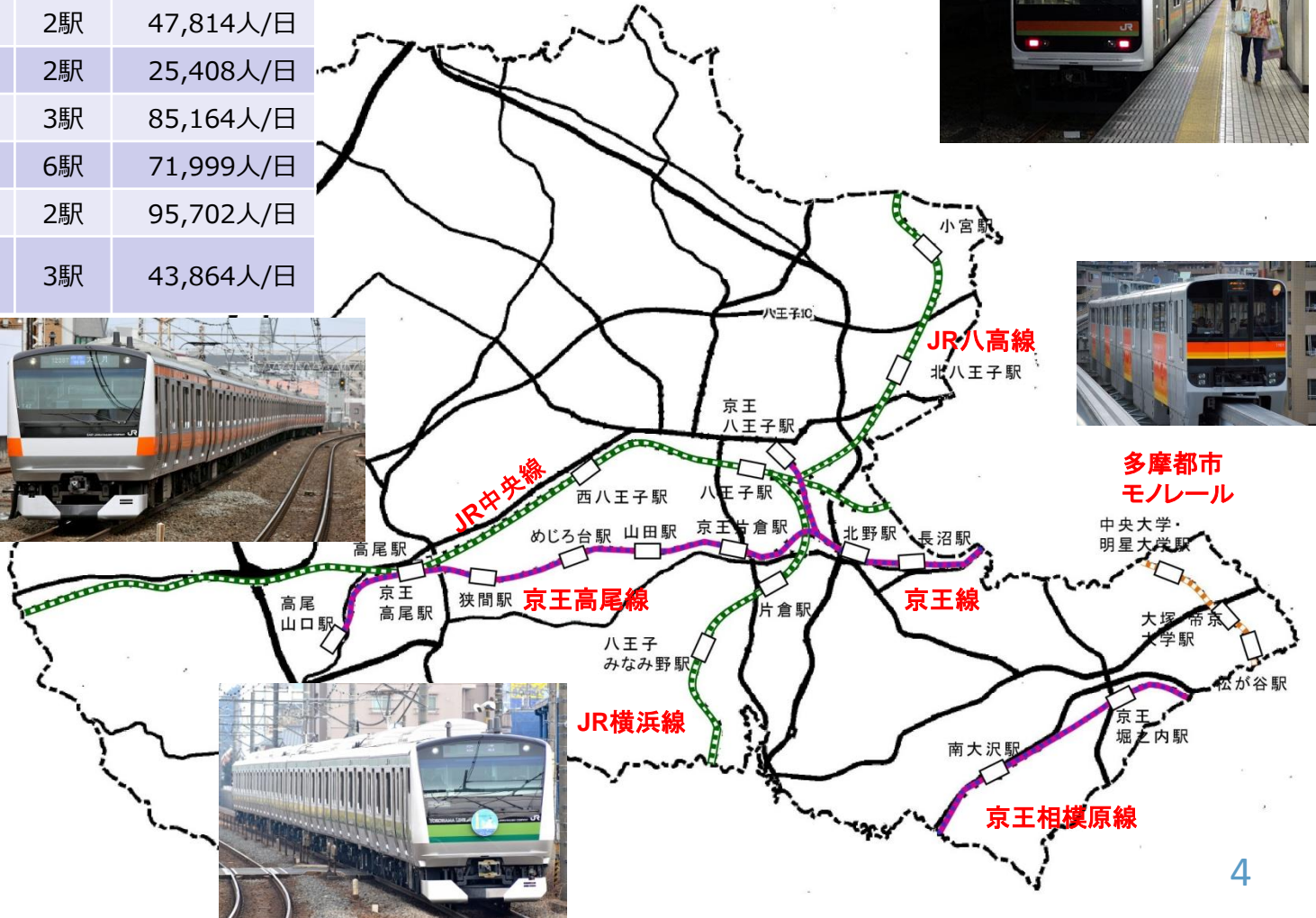
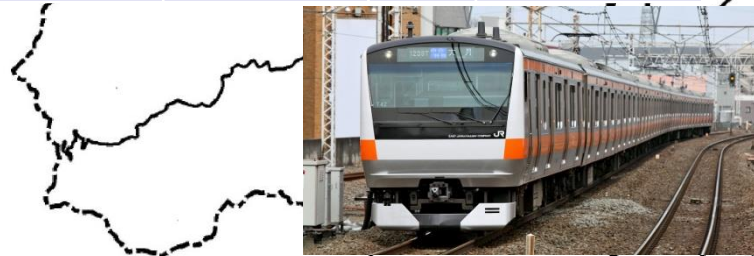


3. 八王子市の公共交通（軌道系交通）

令和元年度

会社	路線名	駅数	乗降人員
JR東日本	中央線	3駅	287,204人/日
	横浜線	2駅	47,814人/日
	八高線	2駅	25,408人/日
京王電鉄	京王線	3駅	85,164人/日
	高尾線	6駅	71,999人/日
	相模原線	2駅	95,702人/日
多摩都市モノレール	多摩都市モノレール線	3駅	43,864人/日

市内には7路線21駅



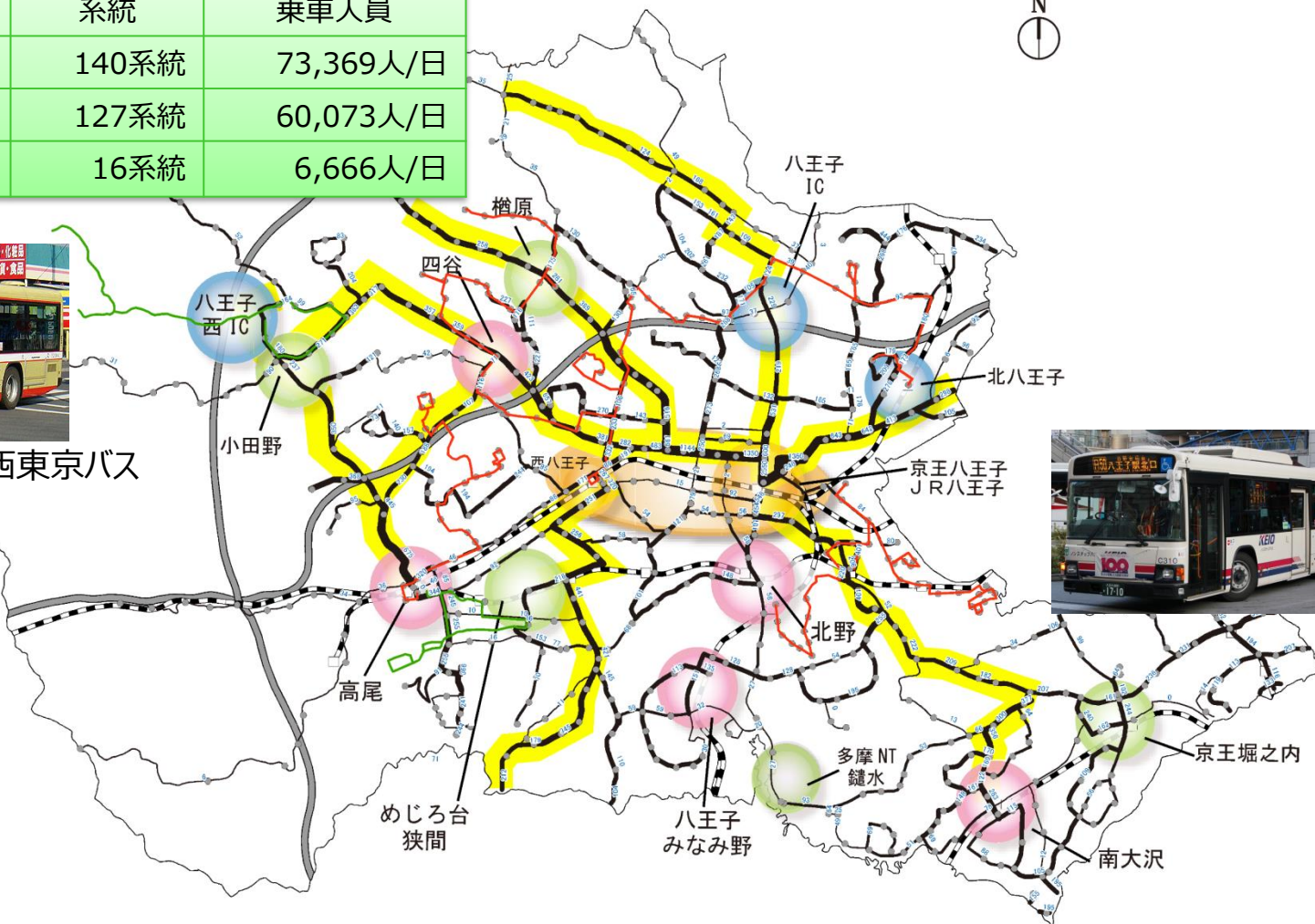
3. 八王子市の公共交通（路線バス）

令和元年度

会社	系統	乗車人員
京王電鉄バスグループ	140系統	73,369人/日
西東京バス(株)	127系統	60,073人/日
神奈川中央中央交通(株)	16系統	6,666人/日



国道20号から北側は西東京バス



4. 八王子市の交通空白地域

- 八王子市の公共交通は、鉄道が3事業者・7路線・21駅存在し、路線バス網が市内全域に張り巡らされていますが、様々な制約条件等から民間バス事業者では運行できない**公共交通空白地域（※1）**が点在します。
- 八王子市では、これらの交通空白地域について、優先度を評価した上で、交通空白地域が連担し、一定の需要が見込まれる地域を中心に、**地域循環バス「はちバス」**を運行しております。また山間地域や公共交通空白地域のうち、「**八王子市地域公共交通活性化協議会（※2）**」の承認を受けた地域で**地域交通事業（※3）**を実施しています。

※1公共交通空白地域

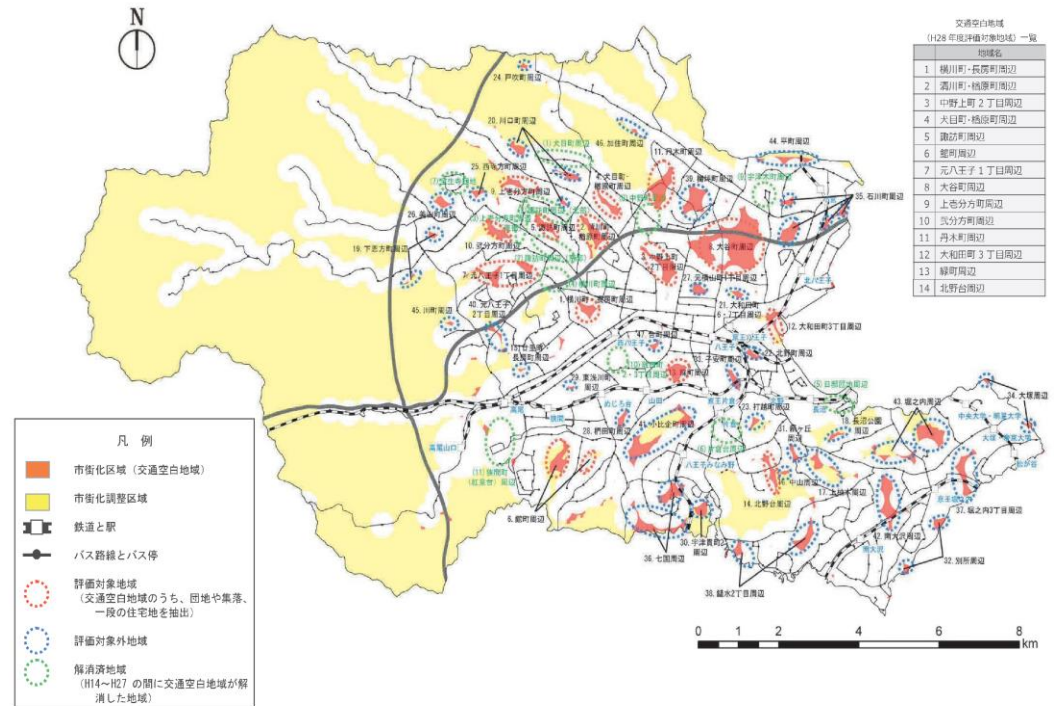
八王子市では、鉄道駅から概ね700m以遠かつバス停から概ね300m以遠の地域を定義

※2八王子市地域公共交通活性化協議会

地域のニーズに応じた多様な形態の運送サービスの普及を促進し、旅客の利便を向上させるため、地域の実情に応じた交通事業の運行について、地方公共団体が主体となり、地域の関係者による合意形成を図る場として、「道路運送法」及び「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく協議会

※3地域交通事業

交通空白地域や山間地域における住民の移動手段の確保を目的に、地域住民の皆さんで組織する「運営委員会」が実施する地域交通の一部を市が補助する事業



5. 地域循環バス（はちバス）事業

地域循環バス「はちバス」は、市内の交通空白地域が連担し、一定の需要が見込まれる地域を中心に、主に高齢者や障害のある方、妊婦の方などの外出支援を目的に、市民の皆さんが気軽に利用できる交通サービスとして運行しています。

	北部コース	西部コース	東部コース	西南部コース
運行形態 運行距離	往路・復路ともに 15.01km	往路・復路ともに 11.44km	循環系統 25.00km	往路7.77km 循環系統15.07km 復路7.73km
停留所数	35	35	37	24



運行時間	概ね午前8時～午後7時
運行本数	1日5往復
運賃	100円、170円、200円（上限）の対距離制 小児・障害者は半額、未就学児は無料 シルバーパス、ICカード乗車券、西東京バスの回数券が利用可
バス車両	定員25人、低床ノンステップ、車椅子1台乗車可
運行事業者	西東京バス(株)

北部コース

西八王子駅、八王子市役所、多摩病院、道の駅八王子滝山入口、北八王子駅、東海大学八王子病院など

西部コース

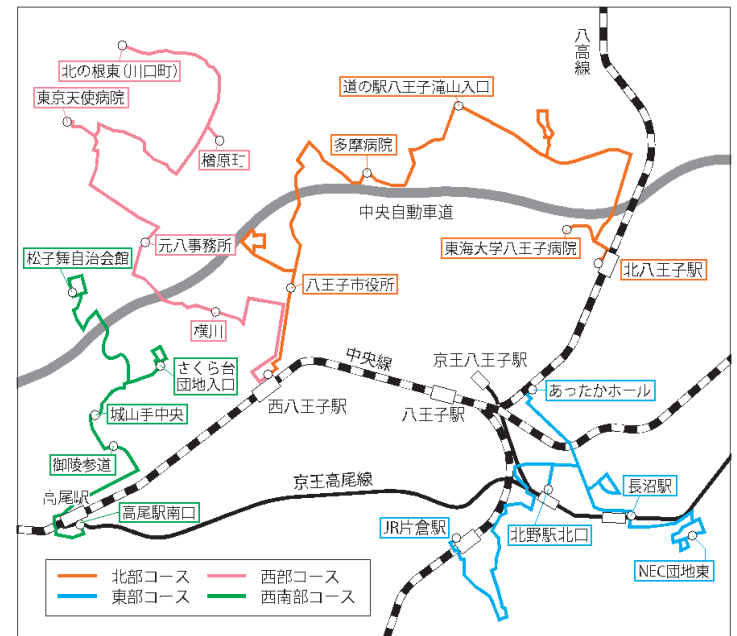
北の根東(川口町)、檜原町、東京天使病院、元八事務所、横川、西八王子駅など

東部コース

JR片倉駅、北野駅北口、あったかホール、長沼駅、NEC団地東など

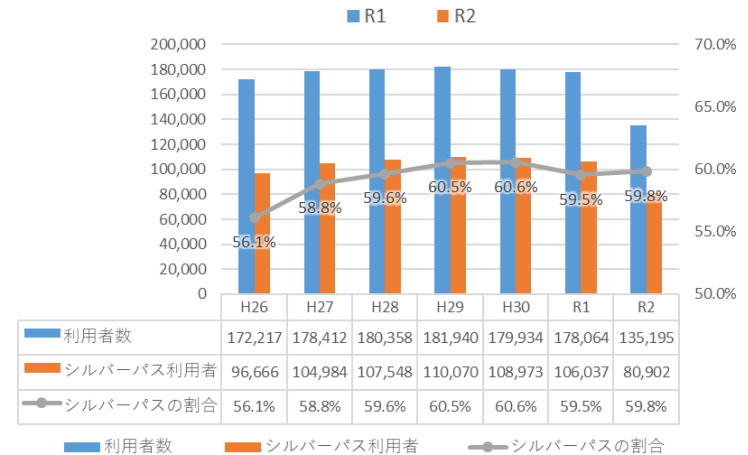
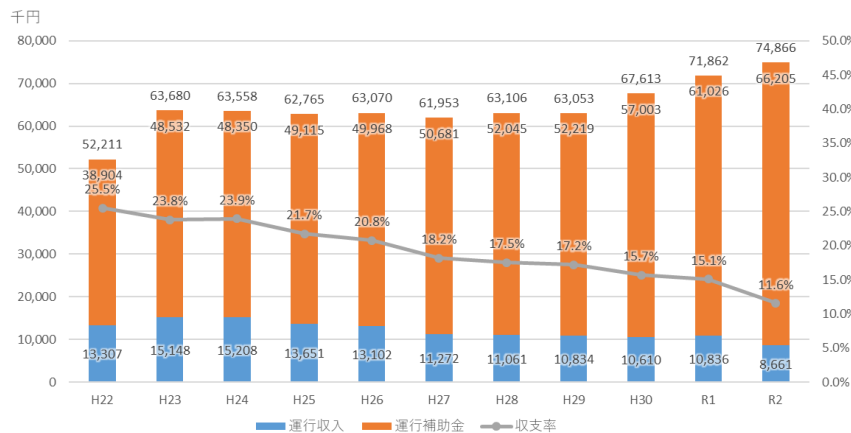
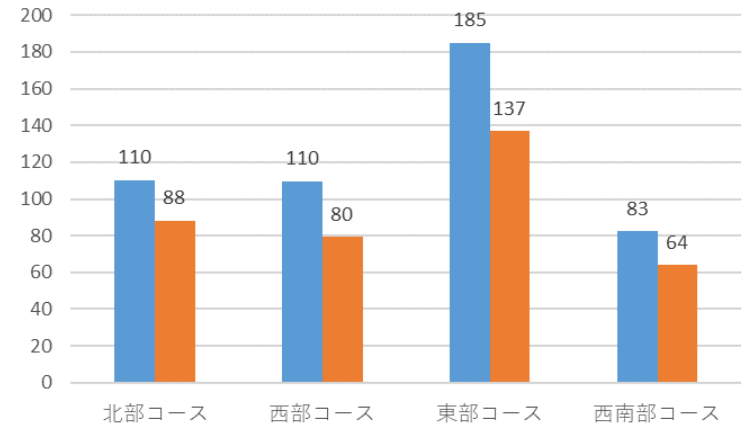
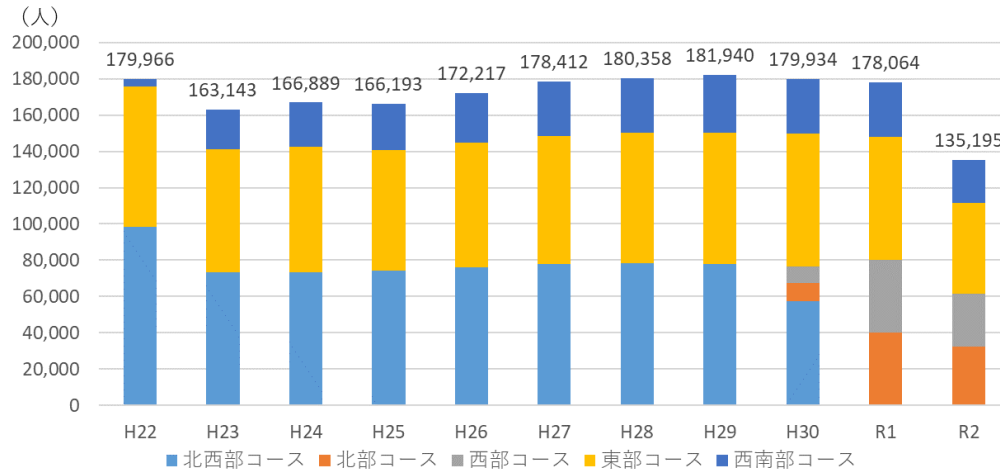
西南部コース

高尾駅南口、御陵参道、城山手中央、さくら台団地入口、松子舞自治会館など



5. 地域循環バス（はちバス）事業

利用者数は、近年、年間約18万人とほぼ横ばいとなっていたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により13.5万人に減少した。運行経費は、上昇傾向にあり、一方、運賃収入等は、横ばい傾向にあるため、収支率は、年々悪化している。シルバーパス利用者が約6割を占めている。



(左上) コースごとの乗客数の経年変化、(右上) 1日当たりの乗客数R1・2年度
(左下) 運行経費における収入と補助金、(右下) 利用者に占めるシルバーパス利用者

5. 地域交通事業



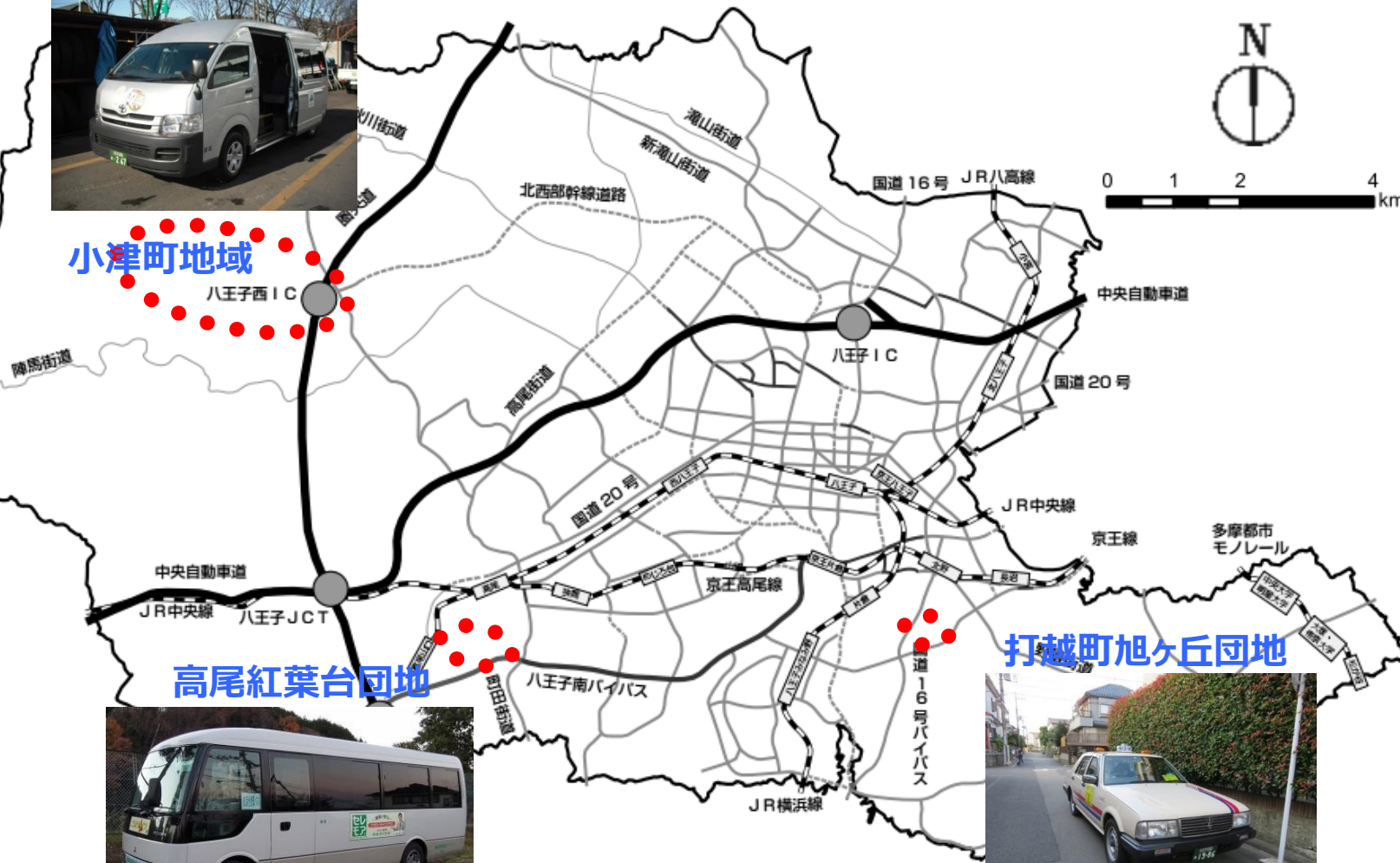
小津町地域

八王子西IC

高尾紅葉台団地



打越町旭ヶ丘団地



5. 地域交通事業（令和2年度実績）

	小津町地域	高尾紅葉台団地	打越町旭ヶ丘団地
事業主体	小津町地域バス等運営委員会	高尾紅葉台自治会	旭ヶ丘団地交通システム 運営委員会
運行主体	西東京バス(株)	高尾輸送サービス(株)	八南交通(株)・京王自動車(株)
運行形態	4条乗合・定時定路線	4条貸切	21条乗合・不定期定路線
開始年	平成19年度	平成14年度	令和元年度
運行区間	約4.5km 小津町～恩方ターミナル	約6.5km 紅葉台自治会内～高尾駅	約2km 旭ヶ丘団地内～京王北野駅
運行本数	7往復/日 月～金	23往復/日 月～土	597台/年 月～金
運賃	100円	－	団地発300円（1人600円） 駅発200円（1人400円）
車両	ワンボックス（定員14名）	マイクロバス（定員28名）	セダntaxi（定員4名）
利用者数	3,718人/年	38,610人/年	804人/年
運行経費	約570万円	約1200万円	約55万円
市補助金	365万円（スクール補助含む）	－	27万円